

2023年度 入学試験要項

帰国・外国人生徒選抜
社会人 1 年次選抜
別科（仏教専修）選抜
編入学選抜
社会人編入学選抜

BUKKYO UNIVERSITY

佛教大学

目 次

●入学試験要項〔帰国・外国人生徒選抜〕	1
●入学試験要項〔社会人 1 年次選抜〕	4
●入学試験要項〔別科（仏教専修）選抜〕	7
●学部 1 年次・別科選抜入学試験出願資格について	10
●入学試験要項〔編入学選抜・社会人編入学選抜〕	11
●編入学者の教員免許状・資格の取得について	14
●入学試験共通の確認事項	⑧-1

新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、入試日程・合格発表日等を変更する場合があります。受験の前には必ず本学 WEB サイトを確認してください。

入学試験要項

〔帰国・外国人生徒選抜〕

■ 制 度

帰国生徒または日本に在留する外国人で、海外で豊かな学習・生活体験を積んだ者を対象（詳細は下記の出願資格を参照）に行う併願可能な入学試験制度です。

■ 出 願 資 格

日本国籍を有する者または日本に在留する外国人（「出入国管理及び難民認定法」の第二条の二に規定する別表第二に定める在留資格を有する者）で、国内外を問わず学校教育における12年の課程を修了した者、または修了見込の者、あるいはそれと同等以上の学力があると本学が認めた者で、次の①から⑤のいずれかに該当する者であり、かつ日本語理解、表現に関する能力を有する者。

※大学入学資格として少なくとも12年の教育課程を基本とする国において、「飛び級」等により、通算教育年数12年に満たないで卒業（修了）した者または卒業（修了）見込の者を含む。

①外国の高等学校または高等学校相当の課程に2年以上継続して在学し、外国の高等学校（または高等学校相当の課程）あるいは日本の高等学校（中等教育学校を含む）を2023年3月31日までに卒業（修了）した者、および卒業（修了）見込の者。

※外国の高等学校には、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設を含む。

②中学校・高等学校または中学校・高等学校相当の課程を通じ3年以上外国の学校で教育を受け、2023年3月31日までに日本または外国の高等学校（または高等学校相当課程）を卒業（修了）した者、および卒業（修了）見込の者。ただし日本の高等学校在籍は2年以内であること。

③通算6年以上または継続して4年以上外国で教育を受け、帰国（入国）後、日本の高等学校（中等教育学校を含む）を2023年3月31日までに卒業した者、および卒業見込の者。

④国際バカロレア資格・アビトゥア資格を2023年3月31日までに授与、および授与見込の者。

⑤学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2023年3月31日までにこれに該当する見込の者（詳細はP.10を参照）

■ 入 学 定 員

若干名 ※理学療法学科、作業療法学科、看護学科を除く

■ 出願期間・試験日・試験会場

出 願 期 間	試 験 日	試 験 会 場
2022年9月30日（金）～10月6日（木）※	2022年10月23日（日）	佛教大学 紫野キャンパス

※書類提出は締切日までの消印有効です。

■ 試験科目・時間割・配点

試 験 科 目	配 点	時 間 割
小 論 文	100点	10:00～11:00
面 接	4段階評価	12:30から順次実施

◎小論文は全学部・学科同一問題とし、論題を与え意見を求める方法とします。
◎面接は学科別に行い、1人の受験生に対して複数の教員が実施します。
◎英米学科の面接は英語を含みます。

■ 選考方法

- 「小論文」「面接」の結果および提出された書類を総合的に評価し、合格者を選考します。
- 未受験科目があった場合、合否判定の対象となりません。

■ 出願書類

【志願者全員】

- (1) 入学志願書（学部）[本学所定用紙]
- (2) 写真票 [本学所定用紙]（写真 1 枚貼付必要）
 - 詳細は P. ㊦-2 を参照
- (3) 帰国・外国人生徒経歴書 [本学所定用紙]
- (4) 振込依頼書（B 票・振込金受取書）[本学所定用紙]
 - 銀行にて納入後、B 票のみ提出してください。

【出願資格①～③の者】

- (1) 在学期間を証明する書類
外国の学校（高等学校・中学校・小学校）が作成したもの
- (2) 高等学校の全期間の成績を証明する書類
日本の高等学校に在学したことのある者…調査書（学校長が作成し厳封したもの。発行日より 3 か月以内のもの）
外国の高等学校に在学したことのある者…成績証明書（外国の高等学校が作成したもの）

【出願資格①②の者】

- (1) 卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（外国の高等学校が作成したもの）

【出願資格④の者】

- (1) 国際バカロレア等の資格証明書のコピーと成績評価証明書（各試験本部が作成したもの）

【日本に在留する外国人】

- (1) 在留カードまたは外国人登録証明書のコピー
在留資格が「留学」の場合、帰国・外国人生徒選抜は出願できません。
留学生 1 年次選抜に出願してください。

※書類記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より 3 か月以内のもの）。

※書類の記入にあたっては、必ず黒のボールペンを使用し、間違いのないよう記入してください（フリクション等の消せるペンは使用不可）。

本学所定用紙は、本学 WEB サイトの入試情報より出力（A4 サイズ）してください。
<https://www.bukkyo-u.ac.jp/find/exam/download/>

■ 入学試験検定料

出願期間中に銀行から 35,000 円を納入してください。納入方法については振込依頼書 [本学所定用紙] の注意事項を参照してください。

■ 出願方法

出願は郵送に限ります。市販の封筒に宛名ラベル [本学所定用紙] を貼付し、出願期間内に必ず簡易書留・速達郵便で送付してください。

■ 受 験 票

- 受験票は、入学志願書記載の書類送付先住所へ本人宛に送付します。届き次第、入試種別、氏名（カナ・漢字）、試験日、受験学科を確認してください。誤りがあった場合は、入学部まで速やかに申し出てください。
- 試験日の4日前になっても受験票が届かない場合は、入学部まで問い合わせてください（土・日・祝を除く）。

■ 結果発表・入学手続

結 果 発 表	入 学 手 続 締 切	
	学 費	書 類
2022年11月1日(火)	2022年11月18日(金) まで ＜締切日振込有効＞	2022年11月18日(金) まで ＜必着＞

- 結果発表は、本学 WEB サイトにて合格者の受験番号を掲出する方法で行います。パソコン・携帯電話・スマートフォン等から確認してください。
※携帯電話は、インターネットに接続可能なものに限ります。
- 掲出期間は、発表日を含め4日間、時間は発表日の9:00より最終日の16:00までです。
- 掲出による発表は速報です。合格者には大学から結果発表日に合格通知書および入学手続書類を、入学志願書記載の書類送付先住所へ本人宛に特定記録郵便にて発送します。なお、不合格者には通知書等の送付は行いません。
- 可否に関して、本学への電話による結果の確認、問い合わせなどについては一切応じません。
- 納入期限までに所定の学費を納入した方で、やむを得ず入学を辞退し学費の返還を希望する場合は、2023年3月31日正午までに学費返還に関する申請書（本学所定用紙）の提出があれば、入学金を除く学費を返還します。なお、返還にあたっては、返還手数料5,000円を差し引いて返還します。

■ そ の 他

「入学試験共通の確認事項」（巻末）に、「出願および受験に関する注意事項」、「学費・諸費一覧表」、「受験生の個人情報取り扱いについて」、「佛教大学のアドミッションポリシー」を掲載していますので、熟読しておいてください。

入学試験要項

〔社会人1年次選抜〕

■ 制 度

社会人を対象（詳細は下記の出願資格を参照）に行う併願可能な入学試験制度です。

■ 出 願 資 格

次の(1)～(3)のいずれかの項目に該当し、かつ(4)(5)の両方に該当する者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2023年3月卒業見込の者
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者および2023年3月修了見込の者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2023年3月31日までにこれに該当する見込の者（詳細はP.10を参照）
- (4) 2023年4月1日時点で満23歳以上の者
- (5) 出願時において計3年以上の職業経験のある者
 - ・職業経験は常勤者が対象。なお、常勤の勤務に準じる非常勤（臨時職員・パートタイマー等）も含む。
 - ・家事、在宅介護従事者は職業経験のある者と見なす。

■ 入 学 定 員

仏教学部 仏教学科 若干名

■ 出願期間・試験日・試験会場

種別	出 願 期 間	試 験 日	試験会場
10月	2022年9月30日(金)～10月6日(木)※	2022年10月23日(日)	佛教大学 紫野キャンパス
2月	2023年1月17日(火)～1月23日(月)※	2023年2月18日(土)	

※書類提出は締切日までの消印有効です。

■ 試験科目・配点・時間割

試 験 科 目	配 点	時 間 割
論 文	100 点	11：00～12：00
面 接	4 段階評価	13：00 から順次実施

◎論文は学科の基礎的な知識や考え方を問う内容とします。
◎面接は1人の受験生に対して複数の教員が実施します。

■ 選 考 方 法

- ・「論文」「面接」の結果および提出された書類を総合的に評価し、合格者を選考します。
- ・未受験科目があった場合、合否判定の対象となりません。

■ 出願書類

- (1) 入学志願書（学部）〔本学所定用紙〕
- (2) 写真票〔本学所定用紙〕（写真1枚貼付必要）
 - ・詳細はP.㊦-2を参照
- (3) 調査書
 - ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より3か月以内のもの）
 - ・卒業後の年数経過により調査書の発行ができない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。
 - ・高等学校卒業程度認定試験合格者（見込者）・大学入学資格検定合格者は「合格証明書」「合格成績証明書」「合格見込成績証明書」のいずれかを提出してください（発行日より3か月以内のもの）。
 - ・その他、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認められる者（見込者）については、「修了（見込）証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。
- (4) 志願者調書〔本学所定用紙3枚〕（写真1枚貼付必要）
- (5) 職務等経歴書〔本学所定用紙〕
- (6) 振込依頼書（B票・振込金受取書）〔本学所定用紙〕
 - ・銀行にて納入後、B票のみ提出してください。

※書類記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。

※書類の記入にあたっては、必ず黒のボールペンを使用し、間違いのないよう記入してください（フリクション等の消せるペンは使用不可）。

本学所定用紙は、本学 WEB サイトの入試情報より出力（A4 サイズ）してください。
<https://www.bukkyo-u.ac.jp/find/exam/download/>

■ 入学試験検定料

出願期間中に銀行から 35,000 円を納入してください。納入方法については振込依頼書〔本学所定用紙〕の注意事項を参照してください。

■ 出願方法

出願は郵送に限ります。市販の封筒に宛名ラベル〔本学所定用紙〕を貼付し、出願期間内に必ず簡易書留・速達郵便で送付してください。

■ 受験票

- ・受験票は、入学志願書記載の書類送付先住所へ本人宛に送付します。届き次第、入試種別、氏名（カナ・漢字）、試験日、受験学科を確認してください。誤りがあった場合は、入学部まで速やかに申し出てください。
- ・試験日の4日前になっても受験票が届かない場合は、入学部まで問い合わせてください（土・日・祝を除く）。

■ 結果発表・入学手続

種別	結 果 発 表	入 学 手 続 締 切	
		学 費	書 類
10月	2022年11月1日(火)	2022年11月18日(金) まで ＜締切日振込有効＞	2022年11月18日(金) まで ＜必着＞
2月	2023年2月28日(火)	2023年3月9日(木) まで ＜締切日振込有効＞	2023年3月9日(木) まで ＜必着＞

- 結果発表は、本学 WEB サイトにて合格者の受験番号を掲出する方法で行います。パソコン・携帯電話・スマートフォン等から確認してください。
※携帯電話は、インターネットに接続可能なものに限ります。
- 掲出期間は、発表日を含め4日間、時間は発表日の9:00より最終日の16:00までです。
- 掲出による発表は速報です。合格者には大学から結果発表日に合格通知書および入学手続書類を、入学志願書記載の書類送付先住所へ本人宛に特定記録郵便にて発送します。なお、不合格者には通知書等の送付は行いません。
- 可否に関して、本学への電話による結果の確認、問い合わせなどについては一切応じません。
- 納入期限までに所定の学費を納入した方で、やむを得ず入学を辞退し学費の返還を希望する場合は、2023年3月31日正午までに学費返還に関する申請書（本学所定用紙）の提出があれば、入学金を除く学費を返還します。なお、返還にあたっては、返還手数料5,000円を差し引いて返還します。

■ そ の 他

「入学試験共通の確認事項」（巻末）に、「出願および受験に関する注意事項」、「学費・諸費一覧表」、「受験生の個人情報の取り扱いについて」、「佛教大学のアドミッションポリシー」を掲載していますので、熟読しておいてください。

入学試験要項

〔別科（仏教専修）選抜〕

■ 制 度

浄土宗教師（浄土宗僧侶）資格取得を希望する者を対象とした入学試験制度です。

■ 出 願 資 格

次の(1)～(3)のいずれかの項目に該当し、かつ(4)に該当する者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2023年3月卒業見込の者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2023年3月修了見込の者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2023年3月31日までにこれに該当する見込の者（詳細はP.10を参照）
- (4) 浄土宗の僧籍登録を済ませている者

■ 入 学 定 員

40名

※得点状況等により、入学定員を充足しない場合があります。

■ 出願期間・試験日・試験会場

出 願 期 間	試 験 日	試験会場
2023年1月17日(火)～1月23日(月)※	2023年2月18日(土)	佛教大学 紫野キャンパス

※書類提出は締切日までの消印有効です。

■ 試験科目・配点・時間割

試 験 科 目	配 点	時 間 割
小 論 文	100点	9:00～10:00
面 接	4段階評価	10:30から順次実施

- ◎小論文は1,500字程度の文章を読み、数題の設問について解答する方法とします。
◎面接は1人の受験生に対して複数の教員が実施します。

■ 選 考 方 法

- ・「小論文」「面接」の結果および提出された書類を総合的に評価し、合格者を選考します。
- ・未受験科目があった場合、合否判定の対象となりません。

■ 出 願 書 類

- (1) 入学志願書（学部）〔本学所定用紙〕
- (2) 写真票〔本学所定用紙〕（写真 1 枚貼付必要）
 - ・詳細は P. ㊦ -2 を参照
- (3) 調査書
 - ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より 3 か月以内のもの）
 - ・最終学歴が大学等であっても高等学校のものを提出してください。
 - ・卒業後の年数経過により調査書の発行ができない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より 3 か月以内のもの）。
 - ・高等学校卒業程度認定試験合格者（見込者）・大学入学資格検定合格者は「合格証明書」「合格成績証明書」「合格見込成績証明書」のいずれかを提出してください（発行日より 3 か月以内のもの）。
 - ・その他、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認められる者（見込者）については、「修了（見込）証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より 3 か月以内のもの）。
- (4) 僧籍登録辞令または僧籍登録証明書の写し（コピー）（浄土宗宗務庁発行）
 - ・戸籍氏名と僧籍氏名とが異なる場合は、浄土宗宗務庁発行の「改名添書」の写し（コピー）も提出してください。
- (5) 志願者調査〔本学所定用紙 3 枚〕（写真 1 枚貼付必要）
- (6) 振込依頼書（B 票・振込金受取書）〔本学所定用紙〕
 - ・銀行にて納入後、B 票のみ提出してください。

※書類記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より 3 か月以内のもの）。

※書類の記入にあたっては、必ず黒のボールペンを使用し、間違いのないよう記入してください（フリクション等の消せるペンは使用不可）。

本学所定用紙は、本学 WEB サイトの入試情報より出力（A4 サイズ）してください。
<https://www.bukkyo-u.ac.jp/find/exam/download/>

■ 入学試験検定料

出願期間中に銀行から 35,000 円を納入してください。納入方法については振込依頼書〔本学所定用紙〕の注意事項を参照してください。

■ 出 願 方 法

出願は郵送に限ります。市販の封筒に宛名ラベル〔本学所定用紙〕を貼付し、出願期間内に必ず簡易書留・速達郵便で送付してください。

■ 受 験 票

- ・受験票は、入学志願書記載の書類送付先住所へ本人宛に送付します。届き次第、氏名（カナ・漢字）、試験日を確認してください。誤りがあった場合は、入学部まで速やかに申し出てください。
- ・試験日の 4 日前になっても受験票が届かない場合は、入学部まで問い合わせてください（土・日・祝を除く）。

結果発表・入学手続

結果発表	入学手続締切	
	学 費	書 類
2023年2月28日(火)	2023年3月9日(木) まで ＜締切日振込有効＞	2023年3月9日(木) まで ＜必着＞

- 結果発表は、本学 WEB サイトにて合格者の受験番号を掲出する方法で行います。パソコン・携帯電話・スマートフォン等から確認してください。
※携帯電話は、インターネットに接続可能なものに限ります。
- 掲出期間は、発表日を含め4日間、時間は発表日の9:00より最終日の16:00までです。
- 掲出による発表は速報です。合格者には大学から結果発表日に合格通知書および入学手続書類を、入学志願書記載の書類送付先住所へ本人宛に特定記録郵便にて発送します。なお、不合格者には通知書等の送付は行いません。
- 可否に関して、本学への電話による結果の確認、問い合わせなどについては一切応じません。
- 納入期限までに所定の学費を納入した方で、やむを得ず入学を辞退し学費の返還を希望する場合は、2023年3月31日正午までに学費返還に関する申請書（本学所定用紙）の提出があれば、入学金を除く学費を返還します。なお、返還にあたっては、返還手数料5,000円を差し引いて返還します。

そ の 他

- 「入学試験共通の確認事項」（巻末）に、「出願および受験に関する注意事項」、「学費・諸費一覧表」、「受験生の個人情報の取り扱いについて」、「佛教大学のアドミッションポリシー」を掲載していますので、熟読しておいてください。
- 本学の学部を含む、他の高等教育機関等に学籍がある状態（休学中含む）での入学は出来ません。

別科（仏教専修）選抜受験者の師僧・保護者への説明会について

日時：2023年2月18日(土) 9:00～10:00 場所：礼拝堂（水谷幸正記念館）

※浄山道場の見学に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

大本山清浄華院内 佛教大学浄山道場 TEL (075) 256-3505

学費・諸費一覧表

以下の表は2022年度の学費等を参考までに掲載したものです。

2023年度の学費等は**2022年10月頃**に決定の予定です（合格通知送付時に別途掲載）。

●別科

〔単位：円〕

費 目	別 科
※入 学 金	60,000
学 費	授 業 料
	設 備 費
諸費	※教育後援会費
合 計	518,000

入学までに 必要な納入額	分割納入の場合	一括納入の場合
	291,500	518,000

本学では入学前の寄付の募集は行っておりません。
入学後の寄付の募集については、すべて任意ですので
ご留意願います。

- ※印は入学初年度のみ。
- 「分割納入」は授業料・設備費の半額と、入学金・諸費全額の合計金額です。
- 2年次以降の授業料等はその額を改定する場合があります。
- 2年次に、学費・諸費のほかに同窓会入会金5,000円と同窓会終身会費25,000円が必要です（学部等で納入済の場合を除く）。
- 学費・諸費のほかに、寮費170,000円（年額）、食費約340,000円（年額）、教科書・教具・実習用具代約150,000円（年額）、法務実習・学外研修等交通費（随時）、寮友会費（行事ごと）、居室の電気代（毎月）、海外研修旅行費約240,000円（隔年）、その他随時徴収する場合があります。
なお、上記費用は、物価の上昇により変更となる場合があります。その時は、別途お知らせします。

学部1年次・別科選抜入学試験出願資格について

出願資格（P. 1、P. 4、P. 7）の「学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および 2023 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込の者」の詳細は以下のとおりです。

- ①外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2023 年 3 月 31 日までに修了見込の者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および 2023 年 3 月 31 日までに修了見込の者
- ③専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および 2023 年 3 月 31 日までに修了見込の者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）および 2023 年 3 月 31 日までに合格見込の者
- ⑥学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学に入学するにあたり、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑦個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で 2023 年 4 月 1 日までに 18 歳に達する者

なお、⑦に該当する方を対象に、個別の入学資格審査を実施します。

入学資格審査を希望する方は、申請書類を本学 WEB サイトからダウンロードし下記申請期間内に手続きしてください。

入学資格審査申請期間：2022年9月1日(木)～ 10月31日(月)〈消印有効〉

※入学資格審査の結果は2022年12月末までに通知します。よって認定を受けた方の出願は、2023年2月に降に実施の入学試験から可能となります(2022年10月実施の入学試験への出願はできません)。

入学試験要項

〔編入学選抜・社会人編入学選抜〕

■ 出 願 資 格

◆編入学

次のいずれかの項目に該当する者

- (1) 大学、短期大学、高等専門学校、国立工業教員養成所、国立養護教諭養成所のいずれかを卒業した者および2023年3月卒業見込の者
- (2) 大学に2年以上在学（休学期間を除く）し、退学した者および2023年3月退学予定の者
- (3) 大学入学有資格者で、文部科学大臣の定めた基準（修業年限2年以上、課程の修了に必要な総授業時間数1,700時間以上）を満たす専修学校の専門課程を修了した者および2023年3月修了見込の者
- (4) 高等学校等専攻科（中等教育学校後期課程専攻科および特別支援学校専攻科を含む）を修了した者および2023年3月修了見込の者
- (5) 文部科学省令によって上記と同等以上の資格があると認められた者

◆社会人編入学

次のすべての項目に該当する者

- (1) 2023年4月1日時点で満25歳以上の者
- (2) 大学、短期大学を卒業した者および2023年3月卒業見込の者、または大学に2年以上在学（休学期間を除く）し、退学した者および2023年3月退学予定の者、または大学入学有資格者で、文部科学大臣の定めた基準（修業年限2年以上、課程の修了に必要な総授業時間数1,700時間以上）を満たす専修学校の専門課程を修了した者および2023年3月修了見込の者
- (3) 出願時において計3年以上の職業経験のある者
 - ・職業経験は常勤者が対象。なお、常勤の勤務に準じる非常勤（臨時職員・パートタイマー等）も含む
 - ・家事、介護（在宅）従事者は職業経験のある者と見なす

■ 学部・学科および編入学定員・年次

学 部	学 科	編入学定員	編入学年次
仏 教	仏 教	5 名	第3学年
文	日 本 文	若干名	
	中 国	若干名	
	英 米※	5 名	
歴 史	歴 史	5 名	
	歴 史 文 化	若干名	
教 育	教 育	10 名	
	臨 床 心 理※	5 名	
社 会	現 代 社 会	若干名	
	公 共 政 策	若干名	
社 会 福 祉	社 会 福 祉	15 名	

※得点状況等により、編入学定員を充足しない場合があります。

※英米学科・臨床心理学科については、2年間で卒業できない場合があります。出願前に必ず入学部入学課までお問い合わせください。

■ 出願期間・試験日・試験会場

種別	出 願 期 間	試 験 日	試験会場
10月	2022年9月30日(金)～10月6日(木)※	2022年10月23日(日)	佛教大学 紫野キャンパス
2月	2023年1月17日(火)～1月23日(月)※	2023年2月18日(土)	

※書類提出は締切日までの消印有効です。

■ 試験科目・配点・時間割

入学試験種別	試験科目	配 点	時 間 割
編入学選抜	英 語 (中国学科は英語・中国語より1科目選択)	100 点	9 : 30 ～ 10 : 30
	論 文	100 点	11 : 00 ～ 12 : 00
	面 接	4 段階評価	13 : 00 から順次実施
社会人編入学 選抜	論 文	100 点	11 : 00 ～ 12 : 00
	面 接	4 段階評価	13 : 00 から順次実施

◎論文は学科別設題とし、志望する学科の基礎的な知識や考え方を問う内容とします。
◎面接は学科別に行い、1人の受験生に対して複数の教員が実施します。
◎英米学科の面接は英語を含みます。

■ 選考方法

- ・各入学試験種別の試験科目の結果および提出された書類を総合的に評価し、合格者を選考します。
- ・未受験科目があった場合、可否判定の対象となりません。

■ 出 願 書 類

- (1) 入学志願書(学部) [本学所定用紙]
- (2) 写真票 [本学所定用紙] (写真1枚貼付必要)
 - ・詳細はP.㊥-2を参照
- (3) 卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書(発行日より3か月以内のもの)
 - ・大学を退学した場合は「在籍(期間)証明書」(在学期間・休学期間と離籍が確認できるもの)を提出してください。
 - ・大学在学者で「卒業(見込)証明書」が発行されない(退学予定)場合は「在学(期間)証明書」(在学期間・休学期間が確認できるもの)を提出してください。
- (4) 成績証明書(発行日より3か月以内のもの)
- (5) 志願者調書 [本学所定用紙3枚] (写真1枚貼付必要)
- (6) 振込依頼書(B票・振込金受取書) [本学所定用紙]
 - ・銀行にて納入後、B票のみ提出してください。
- (7) 職務等経歴書 [本学所定用紙]
 - ・社会人編入学選抜を出願する場合は提出してください。
- (8) 編入学資格証明書 [本学所定用紙]
 - ・専修学校の専門課程修了(修了見込)の方のみ提出してください。
 - ・出願時に専修学校長が作成し厳封したもの(発行日より3か月以内のもの)。

〈次頁に続く〉

- ※書類記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。
- ※書類の記入にあたっては、必ず黒のボールペンを使用し、間違いのないよう記入してください（フリクション等の消せるペンは使用不可）。

本学所定用紙は、本学 WEB サイトの入試情報より出力（A4 サイズ）してください。
<https://www.bukkyo-u.ac.jp/fnd/exam/download/>

■ 入学試験検定料

出願期間中に銀行から 35,000 円を納入してください。納入方法については振込依頼書〔本学所定用紙〕の注意事項を参照してください。

■ 出願方法

出願は郵送に限ります。市販の封筒に宛名ラベル〔本学所定用紙〕を貼付し、出願期間内に必ず簡易書留・速達郵便で送付してください。

■ 受験票

- 受験票は、入学志願書記載の書類送付先住所へ本人宛に送付します。届き次第、入試種別、氏名（カナ・漢字）、試験日、受験学科、受験科目を確認してください。誤りがあった場合は、入学部まで速やかに申し出てください。
- 試験日の4日前になっても受験票が届かない場合は、入学部まで問い合わせてください（土・日・祝を除く）。

■ 結果発表・入学手続

種別	結果発表	入学手続締切	
		学 費	書 類
10月	2022年11月1日(火)	2022年11月18日(金) まで ＜締切日振込有効＞	2022年11月18日(金) まで ＜必着＞
2月	2023年2月28日(火)	2023年3月9日(木) まで ＜締切日振込有効＞	2023年3月9日(木) まで ＜必着＞

- 結果発表は、本学 WEB サイトにて合格者の受験番号を掲出する方法で行います。パソコン・携帯電話・スマートフォン等から確認してください。
 ※携帯電話は、インターネットに接続可能なものに限りします。
- 掲出期間は、発表日を含め4日間、時間は発表日の9:00より最終日の16:00までです。
- 掲出による発表は速報です。合格者には大学から結果発表日に合格通知書および入学手続書類を、入学志願書記載の書類送付先住所へ本人宛に特定記録郵便にて発送します。なお、不合格者には通知書等の送付は行いません。
- 可否に関して、本学への電話による結果の確認、問い合わせなどについては一切応じません。
- 納入期限までに所定の学費を納入した方で、やむを得ず入学を辞退し学費の返還を希望する場合は、2023年3月31日正午までに学費返還に関する申請書（本学所定用紙）の提出があれば、入学金を除く学費を返還します。なお、返還にあたっては、返還手数料5,000円を差し引いて返還します。

■ そ の 他

「入学試験共通の確認事項」（巻末）に、「出願および受験に関する注意事項」、「学費・諸費一覧表」、「受験生の個人情報の取り扱いについて」、「佛教大学のアドミッションポリシー」を掲載していますので、熟読しておいてください。

編入学者の教員免許状・資格の取得について

○教員免許状の取得について

教員免許状の取得にあたっては、所属学科および教員免許状の校種・教科により2年間での取得が困難な場合があります。また、卒業所要科目とは別に教員免許状取得に必要な科目を履修することが必要なこと、また、教育免許状取得に必要な教育実習の実施にあたって、入学1年目の年度末に教育実習実施資格判定が行われること、加えて年間での履修科目の登録上限単位数（年間：44単位、半期：22単位）が定められていることから、入学年度の4月に2年間分の綿密な履修計画を立てる必要があります。教員免許状の取得を目的に編入学をお考えの場合は、事前に入学部入学課までご相談ください。

なお、教職課程にかかる科目を一部修得され、本学で不足科目の修得をお考えの場合は、入学時までに出身大学で必ず履修指導を受けていただく必要があります。出身大学による指導内容を踏まえて、履修計画を立ててください。

○資格の取得について

- ・図書館司書、博物館学芸員、浄土宗教師、社会教育主事、社会福祉士国家試験受験資格については、2年間では取得できません。仏教学部仏教学科に編入学し、浄土宗教師資格の取得ならびに教育学部教育学科に編入学し、社会教育主事資格の取得は2年間で可能（1資格のみ取得の場合に限る）ですが、認定単位数によっては2年で卒業できない場合があります。
- ・保育士、精神保健福祉士国家試験受験資格については、編入学により取得することはできません。
- ・公認心理師については、資格に必要な単位を2年間では修得できません。公認心理師試験受験資格を得るためには、大学院において公認心理師資格取得に関する単位の修得、または公認心理師法で定める施設での必要期間以上の実務経験が必要です。

○通信教育課程との併修履修制度「免許併修」について

本学には、入学した学部・学科では取得できない教員免許状を、本学通学課程に併設する通信教育課程で履修することにより取得できる「免許併修」制度があります。ご希望の方は入学後早急に通信教育課程「免許併修」の入学手続きを行う必要があります。「免許併修」制度を利用し、教員免許状の取得をお考えの場合は、入学前に進路支援部教職支援課までご相談ください。

また、浄土宗教師資格についても、「資格併修」制度を利用し、取得する方法もあります。詳細については、入学部入学課までお問い合わせください。

出願までに必ず熟読してください

入学試験共通の確認事項

- 出願および受験に関する注意事項
- 学費・諸費一覧表
- 受験生の個人情報取り扱いについて
- 佛教大学のアドミッションポリシー

出願および受験に関する注意事項

■出願について

- ①不備のある出願書類、出願期間を過ぎて提出された出願書類は、一切受け付けません。
- ②提出された出願書類および納入された入学試験検定料は、理由の如何に関わらず返還いたしません。
- ③出願後の志望学科等の変更は、一切認めません。
- ④出願書類の「写真票」について
 - カラー写真（縦4cm×横4cm）、無背景（カーテンや椅子等の写り込み不可）、脱帽、上半身正面向きの写真を準備し、裏面には出願番号・氏名を必ず記入してください。
 - 提出された写真は、入学が許可された場合、学生証等にも使用します。**本学を卒業するまで使用するのに相応しい服装としてください（制服以外が望ましい）。なお、指定の寸法より小さい写真は、学生証作成時に引き伸ばされ、顔写真が荒くなります。
 - ※以下のような不適当な写真は受付できませんので注意してください。



頭頂部がさかれている



前髪で目が隠れている



目を閉じている



被写体が小さい



(その他、マスクの着用や眼鏡の反射等、本人確認ができない写真は使用できません。)

心身に障がいがある等配慮が必要な場合の注意事項

障がいのある受験生（補聴器・拡大鏡・クラッチなどの器具を使用する場合を含む）などについては、受験時の配慮および入学後の修学について事前相談を行っています。必ず、**出願開始1カ月前までに入試種別・志望学科等を入学部にお申し出ください。**

※上記期限までに申し出ることができない場合（本学が指定した高等学校を対象に行う入学試験を受験する場合など）、可能な限り早い段階でお申し出ください。

- ・障がいなどの程度・種類により、必要に応じて事前面談を行います。
- ・出願にあたっては、予め専門医の診断書等の提出が必要となる場合があります。
- ・「理学療法学科」「作業療法学科」「看護学科」では、病院・施設等において「臨床実習」を行う科目（卒業および国家試験受験資格取得のための必修科目）があります。この科目では、疾病や障がいのある人とのコミュニケーションをとりながら、生活機能や運動機能の回復を援助することが目的となっていますので、実習者には長期にわたる心身の健康が要請されます。

本学は、「佛教大学障がい学生支援ガイドライン」*に基づき、障がいがある学生の受入れに向けて、設備等の改善を行っています。個々の障がいの状況についての対応はご相談ください。

※詳細は本学 WEB サイトの「障がい学生支援」(<https://www.bukkyo-u.ac.jp/campuslife/disability/>)をご参照ください。

■試験会場への入室

- ①試験開始の**20分前**までに指定の会場に入室してください。会場は当日、掲示にて指示します。
- ②遅刻者は原則として入室を許可しません。
- ③受験番号が机に表示してありますので、確認のうえ、着席してください。
- ④前日の試験会場の下見は可能です。ただし建物内に立ち入ることはできません。
- ⑤自家用車・バイクでの来場は禁止します。また、周辺道路や近隣施設等への無断駐車はお止めください。

■持ち物・筆記用具

- ①受験票（忘れた場合は入試本部まで申し出てください）
- ②使用できる筆記用具等は、黒鉛筆およびシャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（時計機能だけのもの）のみです。
- ③感染症予防のためマスクを持参し、試験会場ではマスクの着用をお願いします。また、換気を行いますので防寒対策をお願いします。
- ④試験中は、携帯電話などの電子機器類や音の出る機器は電源を切り、カバンの中に片づけてください。
- ⑤試験会場内に大きな荷物を持ち込まないでください。
- ⑥試験会場には時計を設置していませんので、時計（時計機能だけのもの）を持参してください。
- ⑦昼食を伴う場合は、持参してください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、受験者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮いただきます。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置は行いません。罹患された場合は、試験当日までに入学部へご連絡ください。

感染症等の影響により、必要な措置を講じる場合があります。受験の前に本学 WEB サイトにて確認をお願いします。

■試験時の注意

- ①受験票は机上に置いてください。
- ②試験時間中の途中退室はできません。
- ③試験会場では試験監督者の指示に従ってください。指示に従わなかったり、不正行為を行った場合は、退場や試験無効の措置をとることがあります。
- ④試験会場において他の受験者の迷惑となる行為（身体を揺らす等）はしないでください。
- ⑤文字や地図等がプリントされている衣服等は着用しないでください。着用している場合には、脱衣を指示することがあります。

■健康管理について

健康管理を心がけてください。持病のある方は常備薬を用意し、体調不全の方は事前に医療機関にて受診をしてください。日常より、手洗い・うがいの励行、マスクの着用、外出の自粛等、自己の健康管理に十分注意のうえ、受験に臨んでください。

■その他

- ①本学より緊急の連絡事項等がある場合は本学 WEB サイトへ掲載しますので、受験の前に確認するようにしてください。
- ②受験に際して京都市内のホテル等に宿泊を希望する場合は、各自で早めに予約してください（行楽シーズンは宿泊施設の確保が困難になる場合があります）。
- ③試験会場周辺での下宿の斡旋等は、本学とは関係がありません。これらによるトラブルには一切関知しませんので注意してください。

学費・諸費一覧表

以下の表は2022年度の学費等を参考までに掲載したものです。

2023年度の学費等は**2022年10月頃**に決定の予定です（合格通知送付時に別途掲載）。

〔単位：円〕

学部		仏教学部・文学部・ 歴史学部・社会学部・ 社会福祉学部	教育学部	保健医療技術学部
費目				
※入	学 金	200,000	200,000	200,000
学 費	授 業 料	870,000	920,000	1,350,000
	設 備 費	200,000	200,000	400,000
	小 計	1,270,000	1,320,000	1,950,000
諸 費	※教育後援会費	20,000	20,000	20,000
	※学友会入会金	1,000	1,000	1,000
	学 友 会 費	4,500	4,500	4,500
	小 計	25,500	25,500	25,500
合 計		1,295,500	1,345,500	1,975,500

入学までに 必要な納入額	分割納入の場合	一括納入の場合	分割納入の場合	一括納入の場合	分割納入の場合	一括納入の場合
	760,500	1,295,500	785,500	1,345,500	1,100,500	1,975,500

- ※印は入学初年度のみ。
- 「分割納入」は授業料・設備費の半額と、入学金・諸費全額の合計金額です。
- 本学では、授業料改定についてスライド制を実施しています。2年次以降の授業料等は、毎年度、前年度の国家公務員の給与改定に関する人事院勧告指数（ベースアップ率＋定期昇給率）に教育研究条件改善費率を加算し、前年度の授業料等に乗じて計算された額です（千円未満四捨五入）。
- 4年次に、学費・諸費のほかに同窓会入会金 5,000 円と同窓会終身会費 25,000 円が必要です。
- 教育実習および介護等体験、社会福祉実習等に要する費用、英米学科の留学に関する費用等は別途必要です。また、保健医療技術学部では実習に伴う交通費・宿泊費・食費等の費用を必要とする場合があります。
- 浄土宗教師資格取得の場合は、1年間、道場での生活となります。道場入行時に食費等入行費用 500,000 円（分割納入可）、教科書・法具・実習用具代約 60,000 円が必要です。その他随時徴収する場合があります。
- 卒業時には教員免許状申請料、各種課程受講料等の費用が必要な場合があります。

本学では入学前の寄付の募集は行っておりません。
入学後の寄付の募集については、すべて任意ですのでご留意願います。

受験生の個人情報の取り扱いについて

佛教大学では、入学試験の出願に際して志願者から提供された個人情報については、個人情報保護に関する法令等を遵守し、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に基づいて、厳重に管理し、以下の業務に利用いたします。

受験票の送付、試験の実施、合否判定、結果通知、入学手続処理
下宿の紹介・斡旋、保険の紹介、入学前教育、統計資料の作成

また、これらの業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、委託先を厳正に選定し、必要な指導・監督などを行い、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に従った方法により適切に取り扱うよう管理します。

■ ■ ■ ■ ■ 佛教大学のアドミッションポリシー ■ ■ ■ ■ ■

■ 佛教大学が求める学生像

- ① 佛教大学の建学の理念を理解し、本学で学びたいという明確な目的と強い意思をもつ人
- ② 社会において必要な教養と、社会で通用する実践力を身につけたいと望む人
- ③ 自分が関心を有する分野で、社会に貢献するための判断力・行動力・技術を身につけ、地域において貢献したいと考える人

■ 佛教大学のアドミッションポリシー

- ① 高等学校等の学習を通じて基礎的な知識・技能を幅広く修得している人
- ② 自分で課題を見つけだし、それを解決するために、自ら積極的に学ぶ強い意思をもつ人
- ③ 正課だけでなく、正課外での活動も活発に行い、優れたリーダーシップやチームワーク力のある人
- ④ 専攻する分野に関心をもち、その分野で活躍したいという意欲をもつ人
- ⑤ 明確な目的を定め、目的達成のために粘り強く力を発揮することのできる人
- ⑥ 実社会での経験・実績などを活用して、常に向上心を抱き、主体的に学習に取り組んでいく姿勢をもつ人
- ⑦ 浄土宗の教師資格を取得し、浄土宗僧侶として社会に貢献しようという意思をもつ人

以上のアドミッションポリシーを組み合わせることによって、本学は入学試験を実施しています。
さらに以下のとおり、学部学科ごとに学びの特色に応じて、求める学生像を定めています。

< 仏教学部 >

- ① 仏教に対する旺盛な関心と、幅広い読書力をもっている人
- ② 話を聞きとる力、話を筆記する力、自らの考えを表現する力、読書する力、鑑賞する力などが学問を志す者にとって必要であることを理解している人
- ③ アジアの人々の生活の中に、言語や造形や音楽や芸能などを通して根をおろした仏教文化に強い関心をもち、それらに対する専門的な知識を身につけたいと思っている人
- ④ 浄土宗教師の中で、特に浄土宗を担うリーダーとなることを目指し、積極的に学ぶ強い意思と自覚をもつ人

● 仏教学科

- ① 仏教に対する旺盛な関心と、幅広い読書力をもっている人
- ② 話を聞きとる力、話を筆記する力、自らの考えを表現する力、読書する力、鑑賞する力などが学問を志す者にとって必要であることを理解している人
- ③ アジアの人々の生活の中に、言語や造形や音楽や芸能などを通して根をおろした仏教文化に強い関心をもち、それらに対する専門的な知識を身につけたいと思っている人
- ④ 浄土宗教師の中で、特に浄土宗を担うリーダーとなることを目指し、積極的に学ぶ強い意思と自覚をもつ人

< 文学部 >

- ① 興味をもった事柄や分野についての本を読み、その内容についてまとめることができる人
- ② 日本語、英語、中国語などの言語について、興味と学習意欲をもつ人
- ③ 日本や外国の文学や思想、文化について関心のある人
- ④ 外国語を活用して仕事をしたり、国際交流などの場において活躍したいと考えている人
- ⑤ 日本と外国の相互理解のための知識や能力を身につけたいと考えている人

● 日本文学科

- ① 言葉や文化に深い関心をもつ人
- ② 人間やその営みについて、自ら学び考える意欲のある人
- ③ 言葉や文化に関する知識や見解を社会のために役立たせる意欲のある人
- ④ 文芸創作の意欲があり、創造性の豊かな人

●中国学科

- ①中国語を修得して、その中国語能力を社会において発揮したい人
- ②現代の中国や古い中国を問わず、中国の文学や思想、文化などに興味をもち、中国と日本との相互理解の基盤となる知識を身につけたい人
- ③中国に留学して現代の中国を実地に体験し、かつ留学生活で自主性や判断力を養いたい人
- ④異文化交流に関心をもち、日本と中国の独自性と共通性について理解したい人

●英米学科

- ①コミュニケーション・ツールとしての英語に興味をもち、英語力を伸ばしたいと考える人
- ②英語圏の国々に興味をもち、その国々の言語や文化に関する知識や理解を深めたいと考える人
- ③英語を通じた東西文化の交流に興味をもつ人
- ④英語教育に興味をもち、英語の教員として社会に貢献することを目指す人
- ⑤海外で学ぶことや働くことを目標としている人
- ⑥過去から現在まで、英語によって発信されたさまざまな媒体（文学作品、ニュースなど）を読み、理解することによって、自分の知見を広め、考えを深め、意識を高めようとする人

< 歴史学部 >

- ①世界史・日本史・地理など地歴科目のいずれかについてより広範な知識を有している人
- ②自分の考えを言葉や文章で表現できる人
- ③歴史や文化について関心のある人
- ④大学での学修を活かして、社会に積極的に関わろうとする人

●歴史学科

- ①世界史や日本史いずれかについて、高等学校で学ぶ内容が十分に理解できている人
- ②日本史・東洋史・西洋史のいずれかの歴史について、強い関心を有している人
- ③自分の考えを言葉や文章で表現できる人
- ④歴史の学修を通じて高度な思考力や判断力・表現力を身につけたい人
- ⑤学修成果を活かして、社会に積極的に関わろうとする人

●歴史文化学科

- ①世界史・日本史・地理など地歴科目のいずれかについて、より広範な知識を有している人
- ②歴史的な文化事象について強い関心を有している人
- ③自分の考えを言葉や文章で表現できる人
- ④歴史的な文化事象に関する学修を通じて高度な思考力や判断力・表現力を身につけたい人
- ⑤学修成果を活かして、社会に積極的に関わろうとする人

< 教育学部 >

- ①人間の「心」や「学び」について深く学び、研究しようとする気持ちを有する人
- ②大学で学ぶために十分な資質・能力を有し、ものごとを論理的に考えたり、直感的に捉えたり、それらを活用する力をもっている人
- ③自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ向上心をもっている人
- ④他者と積極的に関わり、協力して物事を遂行する力をもっている人
- ⑤他者を支え、他者の成長を自身の喜びと捉えることのできる人

●教育学科

- ①教育に強い関心をもち、教育の諸問題を解決していこうとする強い意志を有する人
- ②教育現場をはじめ、チーム学校の一員として活躍したいと考えている人
- ③組織内で貢献する気持ちを有し、他者と協力して物事を解決することができる人
- ④自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ向上心をもっている人

●幼児教育学科

- ①幼児教育・保育に強い関心をもち、幼児教育・保育の諸問題を解決していこうとする強い意志を有する人
- ②幼児教育・保育現場をはじめ、幼稚園・保育園・認定こども園の一員として活躍したいと考えている人
- ③組織内で貢献する気持ちを有し、他者と協力して物事を解決することができる人
- ④自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ向上心をもっている人

●臨床心理学科

- ①社会において必要な教養と、基礎心理学・臨床心理学の知識・技能を活用して、社会で通用する実践力を身につけたいと望む人
- ②教育・医療・福祉・司法矯正・行政・企業など自分が関心を有する分野で、基礎心理学・臨床心理学の知識・技能を活用して、社会に貢献するための判断力・行動力・技術を身につけ、地域において貢献したいと考える人
- ③人間の心や社会に深い関心をもち、継続的に探究することができる人

< 社会学部 >

- ①学習や体験を通じて社会に対する問題意識を培ってきた人
- ②他者の考えを理解し、他者を尊重しともに行動しようという意欲のある人

●現代社会学科

- ①学習や体験を通じて社会に対する問題意識を培い、世界や地域の社会現象に関心をもっている人
- ②他者の考えを理解し、他者を尊重しともに行動しようという意欲のある人

●公共政策学科

- ①学習や体験を通じて社会に対する問題意識を培い、地域社会の課題に取り組む意欲をもっている人
- ②他者の考えを理解し、他者を尊重しともに行動しようという意欲のある人

< 社会福祉学部 >

- ①自らの可能性を広げ、目標に向かって努力することができる人
- ②社会福祉と人間の生涯の発達について関心をもち、現在の社会・生活・教育に関する問題の解決に向けた具体的な方策に関心をもっている人
- ③多様な他者との関わりから学び、また自ら主体的に学ぶことを通して、社会に貢献しようとする姿勢をもっている人
- ④社会福祉学を学ぶ基礎となる読解力、歴史や現代社会についての基本的な知識や関心をもつ人

●社会福祉学科

- ①自分の新たな可能性を発見しようとしている人
- ②社会福祉と人間の生涯の発達について関心をもち、乳幼児期から青年期、高齢期まですべての人々の生活問題や発達支援とその解決に向けた具体的な方策に関心をもつ人
- ③多様な他者との関わりの中で学ぼうとし、また自ら主体的に学ぶ姿勢を有している人
- ④社会福祉学を学ぶ基礎となる読解力、歴史や現代社会についての基本となる知識や関心をもつ人

< 保健医療技術学部 >

- ①医学・医療・保健の知識や技術をもって、人々の役に立ちたいと思う熱意や意志を有している人
- ②基本的な学習習慣を有し、膨大な医学・医療・保健の知識の修得に地道な努力を続けられる人
- ③高等学校等での学習を通じて自然科学としての医学を理解するための基礎的学力を有している人
- ④医療・保健分野において必須となる読み書き能力を身につける意欲を有している人
- ⑤対人サービスにおいて必要とされる良好なコミュニケーション能力を身につける意欲を有している人

●理学療法学科

- ①理学療法士を目指す高い目的意識をもち、真摯な取り組みのできる人
- ②高等学校等での学習を通じて専門課程に取り組める基礎学力を有している人
- ③障がいのある人が充実した生活をすごすための具体的な方法について一緒に工夫していきたいと思う人
- ④理学療法士として社会や地域に貢献したいという意欲をもつ人

●作業療法学科

- ①作業療法士を目指す高い目的意識をもち、真摯な取り組みのできる人
- ②高等学校等での学習を通じて専門課程に取り組める基礎学力を有している人
- ③障がいのある人が楽しみながら生活するための具体的な方法について一緒に工夫したいと思う人
- ④作業療法士として社会や地域に貢献したいという意欲をもつ人

●看護学科

- ①看護の知識と技術をもって、看護の対象となる人の役に立ちたいと思う熱意や意志があり、社会貢献に意欲を有している人
- ②高等学校までの学習を通して看護学を学ぶために必要な基礎学力を有している人
- ③人に対する深い関心をもち、多様な人と良好なコミュニケーションを形成する意欲を有している人

Find!*web*

佛教大学 入試情報サイト

<https://www.bukkyo-u.ac.jp/find/>

入試やオープンキャンパスに関する情報ははじめ、
学部・学科、キャンパスライフなど受験生の皆さんへ向けた情報が満載！



佛教大学 入学部
公式Instagram

入学部スタッフによるInstagramでは、
キャンパスライフやキャンパスの風景など、
本学の魅力をお伝えします。ぜひフォローしてください！



情報配信中！
LINE ID @bu_nyugaku

LINEの「友達追加」から
「ID検索」を選択して、登録してください。
右の2次元コードからも登録できます。
オープンキャンパスや入試対策講座などの
受験生向けのイベント情報を配信しています。



【問合せ先】

佛教大学入学部入学課

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96（紫野キャンパス鷹陵館 1 階）

TEL：075-366-5550（入学部直通）【事務取扱時間：平日 9:00 ～ 17:00】